



Driving forward with speed and agility

2025年度 フォルヴィアグループ会社案内

FORVIA
Inspiring mobility

サステイナブルなモビリティ技術のリーディングカンパニー

→ フォルヴィアは、2022年に自動車技術の2大リーディングカンパニーであるフォルシア社 (Faurecia) とヘラー社 (HELLA) の統合により設立されました。フォルヴィアのミッションは、人々にとって大切なモビリティエクスペリエンスを実現する技術を先駆的に開発することにあります。現在および未来の自動車業界の課題に対する独自の包括的なアプローチにより、世界に真の変革をもたらします。

私たちのミッション

フォルヴィアでは、モビリティとは、人々が自分たちの方法で環境に配慮しながら自由に移動すること、すなわち人々の生活の中心にあり、人々にとって大切なものと信じています。そのために、世界で15万人以上の従業員が、人々にとって大切なモビリティエクスペリエンスを実現する技術を開発することに日々取り組んでいます。多様性に富み才能豊かなチームが6つの事業にわたって世界中の自動車ユーザーの生活を向上させる高度なソリューションを提供しています。その技術により、自動車業界においてより高いレベルでサステナビリティ、安全性、カスタマイズ性、そして手頃な価格の実現に貢献しています。

私たちのバリュー

フォルヴィアは、ドライブ (邁進)、アカウントビリティ (結果に至るまでの責任)、チームワーク、アジリティ (敏捷性)、リスペクト (敬意)、そしてオープンマインド (寛容性) という6つのバリューに支えられています。これにより、技術の限界に挑戦し、私たちのエコシステム全体に価値をもたらす建設的な関係が築かれます。

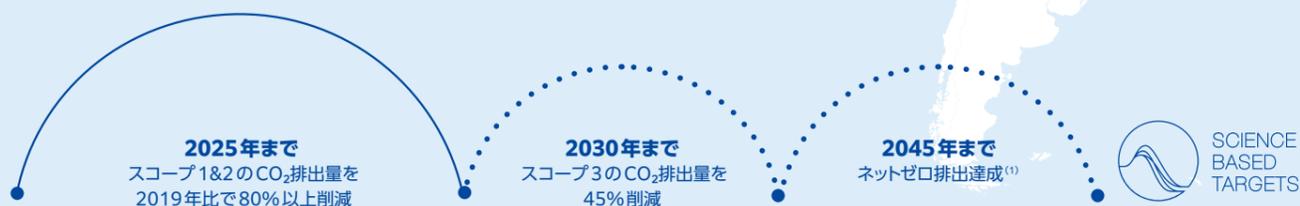
150,000人
従業員数

140の国籍
40か国における事業所

29%
2024年の女性管理職と専門職の比率
(ヘラーを除く場合は32%)

目標 2045年までにネットゼロ排出達成

→ フォルヴィアのネットゼロへのロードマップ SBTi (科学的根拠に基づく排出削減目標)



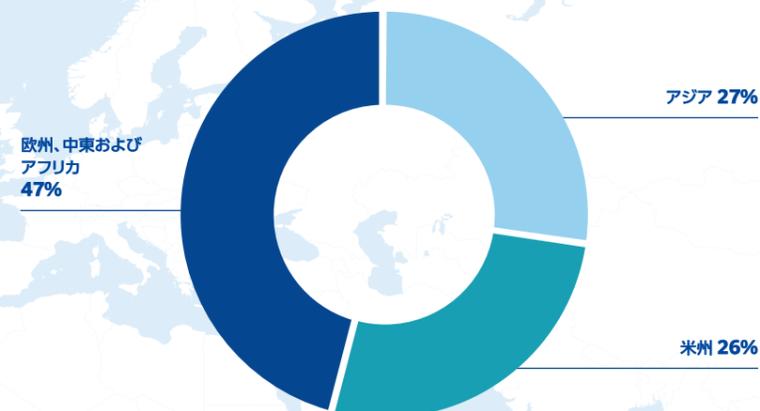
(1) スコープ1~3の温室効果ガス排出量を2019年比で90%削減、残り10%はCDRで相殺

数字で見るフォルヴィア

270億ユーロ
2024年売上

地域別

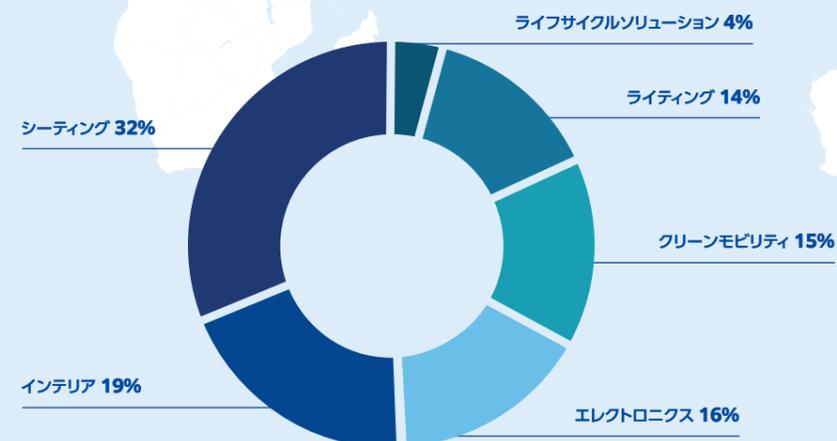
→ 全主要市場における戦略的ポジショニング



世界の車両
2台に1台が
フォルヴィアの
技術を搭載

事業別

→ 成長分野に適合する多様なポートフォリオ



15,000人
R&D エンジニア数

~900件
2024年実施プログラム数

12,900件
2024年ポートフォリオ特許取得数

日本におけるフォルヴィア

フォルシア・ジャパンは2005年に設立され、現在は横浜市と厚木市に拠点を置き、シーティング、インテリア、グリーンモビリティの3事業部を柱に、先進のテクノロジーをさまざまな自動車メーカーへ提供しています。2019年3月にフォルシアグループは、車載分野において80年の歴史を持つクラリオンを統合し、4つ目の事業部となるフォルシアクラリオン・エレクトロニクスを新設しました。さらに2022年2月にフォルシアがドイツのヘラー社を統合し、フォルヴィア (FORVIA) グループを設立しました。これにより日本のフォルヴィアグループは、現在、フォルシア・ジャパン、フォルシアクラリオン・エレクトロニクス、クラリオンライフサイクルソリューションズ、FSVAP Japan、ヘラー・ジャパンの5個社から成ります。

FORVIA
Inspiring mobility

 **1,200+**
従業員数
  **30**カ国
以上の国籍
  **3**つの工場

FORVIA
faurecia
フォルシア・ジャパン株式会社
フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社
クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社
FSVAP Japan 株式会社

FORVIA
HELLA
ヘラー・ジャパン株式会社



FORVIA
faurecia

- 1 フォルシア・ジャパン株式会社 インテリア
本社・R&Dセンター シーティング
グリーンモビリティ
- 2 厚木カスタマーオフィス
- 3 郡山工場
(グリーンモビリティ)
- 4 栃木工場
(インテリア)
- 5 フォルシア・ニッパツ株式会社
- 6 フォルシア豊和インテリア株式会社
- 7 フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社 エレクトロニクス
本社・技術センター
- 3 東北事業所
- 8 浜松営業所
- 9 名古屋営業所
- 7 クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社
本社・関東営業部
- 10 北海道営業部
- 11 東北営業部
- 12 関西営業部
- 13 中国四国営業部
- 14 九州営業部
- 7 FSVAP Japan 株式会社
本社・技術センター
- 15 ヘラー・ジャパン株式会社 エレクトロニクス
本社 ライティング
- 16 広島営業所

● 本社 ■ 工場 ▲ 営業所、事業所 ▼ 合弁会社



Pioneering technology that shapes the mobility of tomorrow

未来のモビリティを形作る先駆的技術

→ 現在の自動車業界では、デジタル化、アジア市場の堅調な成長、より持続可能なモビリティに対するニーズなどの重要なメガトレンドにより、かつてない規模の変革が起こっており、自動車機器の設計、生産、使用方法を根本的に再考する必要に迫られています。フォルクシアのソリューションは、人々にとって大切なモビリティエクスペリエンスを実現する技術を先駆的に開発するというミッションに従ってこれらの課題に直接対応しています。また私たちは、安全性、エネルギー管理、ゼロエミッションモビリティ、コネクティビティ、自動運転、サステナビリティという6つの活動と幅広い技術を通じて、将来のモビリティに向けてあらゆる主要分野をカバーしています。フォルクシアは、こういったさまざまな分野への包括的なアプローチを通じて、安全で持続可能な、かつカスタマイズ可能で適正な価格の技術ソリューションをグローバルモビリティのあらゆる市場およびセグメントに提供することができます。

Seating

フォルヴィアは、シーティングの設計と製造技術において最先端に位置し、世界中の自動車メーカーに革新的かつハイテクな製品を幅広く提供しており、その専門性で設計から部品の製造を含む組立まで、シーティングに関するあらゆる知識と技術を網羅しています。当社のソリューションはすべて、最大限の安全性と最高レベルの快適性を提供するために開発・製造されています。

Transformer Seat: 車内の快適性を高める究極のイノベーション

フォルヴィアは、2025年4月の上海モーターショーで世界初の新型スマートシートを発表しました。このシートには、市場をリードするセンサー技術と高度な安全技術の組み合わせにより、乗員の体格(体重、身長、着座位置)や走行状況(市街地の交通状況、山岳道路、駐車可否など)に基づいてシートを自動調整する機能が搭載されています。10種類以上のパラメーターを分析し、必要とされているところに快適さとサポートを強化させるとともに、照明やマッサージなどの高度な機能を統合することで、最上の快適性を提供します。



第3位
コンプリート
シート



第1位 車内の安全に不可欠な
シート構造システム

FORVIA
faurecia

Interiors

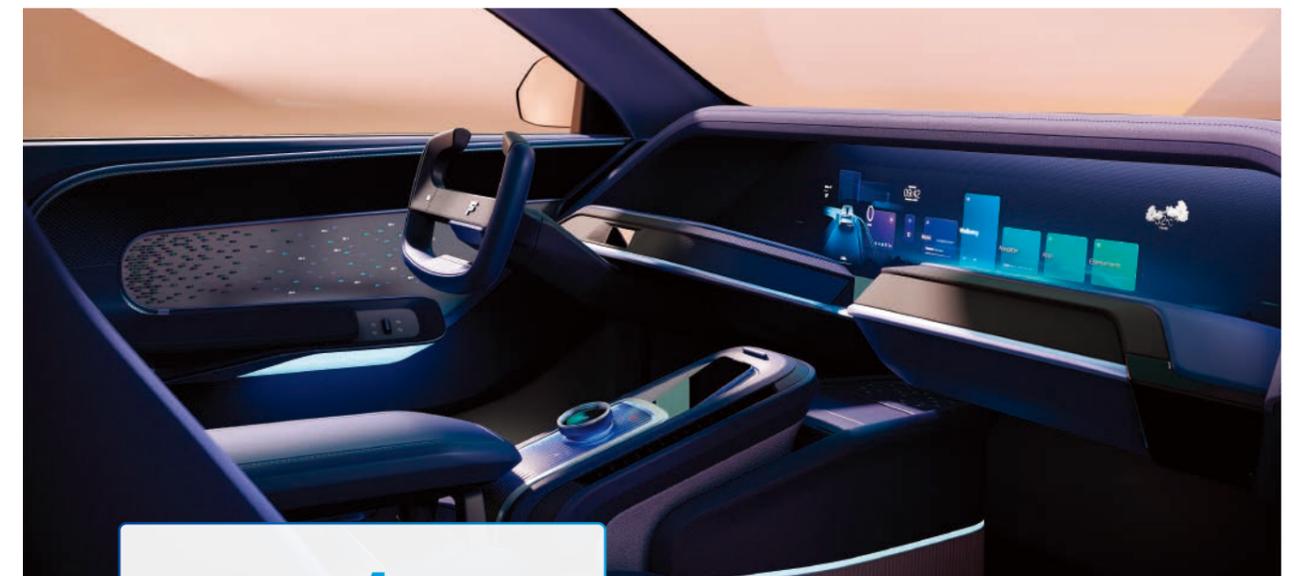
フォルヴィアは、インストルメントパネル、ドアパネル、センターコンソールなどの車両インテリアの世界的リーディングサプライヤーです。当社のインテリア事業は、サステイナブル材料とスマートな機能をシームレスかつ高品質に統合させた製品を提供し、自動車業界における技術革新に対応する最先端のイノベーションを通じて、デジタルかつサステイナブルな最上のコックピット体験をリードすることをめざしています。

すでに1,000万台以上の車両が フォルヴィアのサステイナブル材料を採用

MATERI'ACT (マテリアクト) では、イノベーションとサステイナビリティを統合し、製品の軽量化とCO₂排出量削減を実現するサステイナブル材料の開発に取り組んでいます。AIを活用して性能と環境へのメリットを最大化しながら、NAFIlean® (天然麻繊維由来の100%リサイクル可能なバイオ複合素材。現在はポストコンシューマー廃棄物由来のポリプロピレンを配合し、人目に付く部品にも使用可能)、IniCycled (最大100%リサイクルプラスチックを配合)、Piñatex Advanced (パインナップル繊維を原料とした表面コーティング) など、進化を続けるソリューションを提供しています。

MATERI'ACT  designed for SCOPE 3

2022位 低炭素素材に特化した
MATERI'ACT設立



世界シェア第1位 車両インテリアに
関する世界シェア

↑ OPALE: サステイナブルで高級感のあるインテリア

Electronics

フォルヴィアのエレクトロニクス事業は、フォルヴィア・フォルシアとフォルヴィア・ヘラーのポートフォリオを統合し、包括的なエレクトロニクス製品を提供しています。フォルヴィアヘラーは、新型77GHzレーダーファミリー「ForWave7e」をはじめとする位置センサーや環境センサー、アクチュエーター、高度な制御モジュール、スマートカーアクセスシステム、ライティングエレクトロニクス、エネルギーマネジメントおよびサーマルマネジメントソリューションを開発しています。また、フォルヴィア・フォルシアでは、クラリオン・エレクトロニクスが最新世代のeMirror等を通じてドライバーの安全性と快適性を向上させ、スカイライン・イマーシブ・ディスプレイなどの革新的なディスプレイや、アプリストア「Appning by FORVIA」でのインフォテインメントを通じてユーザー体験を向上させています（下記参照）。

最高級のパーソナライズされたコネクテッド・エクスペリエンス

「Appning」は、車内外のデジタルつながりを保証し、ゲームや生産性アプリから音楽・ニュースまで200種類以上のアプリを提供しており、ドライバーと同乗者はお気に入りのアプリを車内でも利用することができます。当社のアプリマーケットプレイスは、現在32の自動車ブランドで利用されています。また、当社のドライバーモニタリングシステム（DMS）カメラに接続された顔認識ソフトウェアにより、ユーザーは車内体験をより向上させる新機能を利用することができます。



APPNINGの目標

2025年にコネクテッドカーの市場シェア20%超の達成

あらゆるお客様のニーズに対応する包括的レーダーポートフォリオ

20年以上の経験を持つフォルヴィア・ヘラーは、信頼性の高いレーダーサプライヤーとして市場を牽引し、堅実な顧客基盤を構築しています。当社はレーダーセンサーの改良と開発を継続して進めており、現在では360度全方位（角度・前方・側方・後方）のレーダーソリューションをコスト最適化モデルから高解像度モデルまで提供しています。



iConFを搭載したインテリジェント電力分配モジュール (iPDM) と先進制御モジュール (ACM)

フォルヴィア・ヘラーは、30年以上にわたる電子制御の専門技術を活用し、従来のケーブル保護機能から、プロアクティブなエネルギー分配へと進化した電子ヒューズソリューション「iConF」を発表しました。これは、自動運転機能を搭載する車両に不可欠な技術です。フォルヴィア・ヘラーの電子制御ユニット（ECU）やOEMデバイスに統合可能なiConFは、従来のヒューズとは異なり、半導体を利用して12Vおよび48Vシステムの電力分配をアクティブに監視・制御して、故障時でもシステムの可用性を維持する「フェイル・オペレーショナル」機能を実現します。さらに、AIとデジタルツインを活用したAIベースの予知保全機能により、故障を未然に防ぎ、システムの安定性を向上させます。また、ワイヤーハーネスの長さや直径を最大30%削減することで、スペース性・軽量化・効率性が向上します。

Clean Mobility

クリーンモビリティ事業では、内燃機関車両の浄化に不可欠な超低排出（ULE）システム市場をリードしながら、モビリティと水素輸送のための水素貯蔵ソリューションの開発戦略を積極的に推進しています。ミシュラン社およびステランティス社との合弁企業「シンビオ（Symbio）」を通じて、貯蔵システムや燃料電池スタックを含む水素モビリティのバリューチェーンの大部分を制御しています。

水素モビリティおよび輸送のための包括的なタンクポートフォリオ

エネルギー集約型輸送の脱炭素化に貢献する水素に期待を寄せるフォルヴィアは、アジアと欧州に4つの生産工場を構える世界有数の水素貯蔵システムサプライヤーです。30リットルから最大560リットルまで、タイプ1、3、4のタンクを幅広く保有しています。当社の貯蔵ソリューションはパワートレインに依存しないため、燃料電池電気自動車と水素内燃機関（H2-ICE）車両の双方に同等のメリットをもたらします。フォルヴィアの複合材タンクは、堅牢性、競争力、そして航続距離の延長を兼ね備えています。私たちは設計とリサイクル性に重点を置き、サステナブルなソリューションを提供するためのイノベーションを推進しています。2021年には、中国で初めてタイプ4ライセンスを取得したサプライヤーとなりました。

フォルヴィアの技術を搭載した車両は2016年以来3,400万キロメートル走行しており、そのうち100万キロメートルは2024年パリ五輪期間中に走行され、その信頼性が実証されました。また、2025年1月にはスイスの民間企業H2 Energyと提携し、最適化されたタンクを統合した水素輸送ソリューション（MEGC）を共同開発しました。



目標として
**世界シェア
第1位**
を水素貯蔵システム
業界でめざす

**世界シェア
第1位**
年間2,200万台の車両で
超低エミッションを実現

Lighting

ライティングは、車両のアイデンティティと安全性の両面において重要な役割を果たしています。先進的なライティングソリューションのリーディングカンパニーであるフォルヴィアヘラーのライティング事業は、車両ライティングのあらゆる分野をカバーしています。当社の製品ポートフォリオは、ヘッドランプ、リアコンビネーションランプ、カーボディーライティング（レーダードーム、発光ロゴ、フロント・フィジタル・シールドを含む）、インテリアライティングの4つの製品ラインで構成されています。

Audi Q6 e-tronにおけるデジタル照明イノベーション

2024年、フォルヴィア・ヘラーは、Audi Q6 e-tronに最新のデジタルライティングを導入しました。フルデジタル化されたリアランプにはディスプレイ技術が組み込まれ、ダイナミックなアニメーションやパーソナライズされた照明効果を実現します。これにより、車両のデザイン性の向上だけでなく、路上での視認性やコミュニケーションも強化します。

No.1

エレクトロニクスとソフトウェアベースの高機能LEDソリューションに関するトッププレイヤー

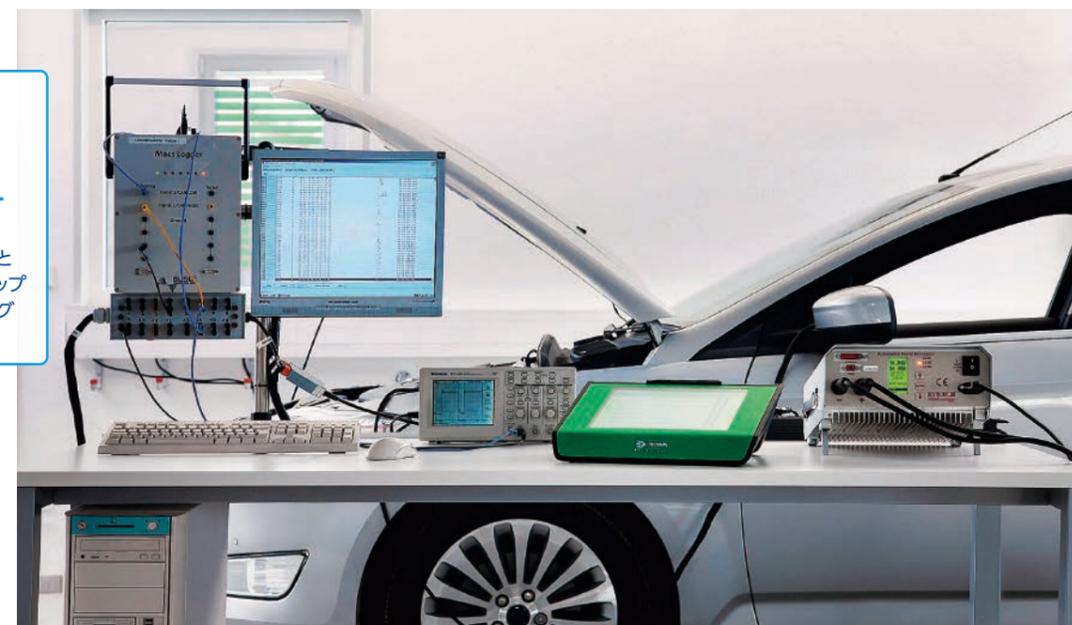
FORVIA
HELLA

Lifecycle Solutions

フォルヴィア・ヘラーのライフサイクルソリューション事業グループは、車両の価値の維持と高寿命化に取り組んでいます。独立系部品市場や整備工場向けの製品を開発・製造・販売するほか、農業・建設用の車両、バス、トラック、トレーラーのメーカーだけでなく、自治体や海洋分野の顧客など幅広くサービスを提供しています。当事業グループは、その技術的なリーダーシップを活かすことで、車両を延命化し、ひいては天然資源の保護をめざしています。

No.1

ティアプレイヤー
欧州の
スペアパーツ販売と
独立系ワークショップ
に関するランキング



自動診断:ビッグデータを活用して大幅なコスト削減

自動車の修理において、時間は重要な課題となります。フォルヴィア・ヘラーの子会社であるヘラー・ガットマン・ソリューションズは高度な自動車診断機器を専門としており、近年ではビッグデータとAIを活用した自動診断システムを開発しました。このシステムは、24ヶ国17言語に対応し、ヘラー・ガットマン・ソリューションズの診断機器を既に導入しているすべての整備工場で使用できます。この技術では、車両識別番号 (VIN) を確認し、規定の故障コードにアクセスしてその関連性を評価し、システムパラメータの実際の値と目標値を比較します。その後、診断履歴から20億件のデータレコードを参照し、AIを用いて類似点を抽出、故障部品を特定します。このプロセスは5分以内に完了し、整備エンジニアを適切な場所に誘導することで、作業時間と修理コストを大幅に削減します。このソリューションは、欧州自動車部品工業会 (CLEPA) から2023年のイノベーション賞を受賞しました。

**トップ
3内**

欧州の
特殊純正部品に
関するランキング



FORVIA
HELLA

HELLA GUTMANN

サステナビリティに向けて共に加速

フォルヴィアの進展



環境、社会、ガバナンスの各分野で、2024年にはサステナビリティへの取り組みを強化する具体的な成果を達成しました。

→ PLANET

-30%

2024年の当社拠点でのエネルギー強度(スコープ1&2)を2019年比で削減(2023年は-26%)

78%

生物多様性に関する自己評価を実施した当社拠点の割合

93%

2024年にISO14001認証を取得した当社拠点の割合(2019年は72.5%)

→ BUSINESS

96%

EcoVadisのCSR評価を受けた直接購入量の割合*1

*1 フォルヴィアグループの直接取引先約2,000社が対象

2.02

労働時間100万時間あたりの休業・不労働災害発生件数(FR1t)

98.1%

対象従業員のうち倫理規定の研修を受講した割合

→ PEOPLE

29%

女性の管理職および専門職の割合(ヘラーを除く場合は32%)

27%*2

上層部300名における女性の割合
*2 ヘラーを除く

24.4

従業員一人あたりの研修時間

→ フォルヴィアは、サステナビリティ分野において主導的な役割を果たしたいと考えています。「環境(Planet)」「ビジネス(Business)」「人(People)」の3つの柱に基づいた包括的なアプローチで設計されたこのミッションは、私たちの「人々にとって大切なモビリティエクスペリエンスを実現する技術を開発する」という戦略の核となっています。相互のつながりが深まる世界において、小さな変化が大きな影響を与えること、誰もが自分の立場で変化を起こすことができると信じています。そのため、2024年には地球と社会へのポジティブな影響を強化するための横断的な取り組み「The Blue Effect」を立ち上げました。

Talent

フォルヴィアは、モビリティ技術のリーダーとして、社員の多様性と卓越性を重視しています。ユニークな事業ポートフォリオを持ち、すべての主要な自動車市場で事業を展開するフォルヴィアは、持続可能で、安全で、カスタマイズ可能で、手頃な価格のモビリティの実現に貢献したいと考え、革新的で常に進化し続ける環境で活躍する優秀な人材に、魅力的で多様なキャリアの機会を提供しています。社内昇進はパフォーマンスと成長意欲に基づき、スキル開発を促進しています。

また、40カ国での事業展開と140の国籍を持つ社員により、多様性と包括性を推進しています。女性リーダーシップの育成や工場での女性管理職の増加に取り組んでおり、国連の女性エンパワメント原則に署名しています。このような取り組みにより、女性が当社の中核的な活動により多く関わるのが可能となり、私たちのパフォーマンス向上にもつながっています。

Responsibility

フォルヴィアは、脱炭素化を超えて環境保護に取り組んでいます。具体的には、廃棄物ゼロの達成と、大気、水、土壌、生物多様性への影響を最小限に抑えることをめざし、特に2027年までに水使用量を30%、廃棄物量を34%削減することを目標としています。世界中のチームが、これらの目標達成に向けた取り組みを主導しており、まずはFORVIAの「10のグリーン基本原則」の導入から始めています。この原則には、各拠点周辺での生物多様性に関する活動も含まれています。

また、フォルヴィアは国際労働機関(ILO)の人権、労働基準、環境に関する条約を尊重し、ビジネス慣行に取り入れています。倫理規定に基づき、全社員とビジネスパートナーが最高の倫理基準と人権を遵守することを求めています。2024年には、エコパディスを通じて約2,000のサプライヤーのESGパフォーマンスを評価し、バリューチェーン全体での持続可能な移行を加速させています。

FORVIA Foundation

フォルヴィアファンデーションは、社会的および環境的課題に対応するため、地域の団体と協力して、教育、モビリティ、環境の3つの優先分野に焦点を当てています。設立5周年を迎えたこの財団は、今後5年間で新たなパートナーシップを構築し、包括性をさらに推進する計画です。2020年以降、75の社員発案によるプロジェクトを財団が支援し、19カ国で8,000人の受益者が生まれました。この取り組みは、年間350万ユーロの予算によって支えられています。



フォルシア・ジャパン株式会社

■ 本社・R&Dセンター

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク イーストタワー 5F
電話 045 (345) 6700

厚木カスタマーオフィス

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-24-13 第一伊藤ビル8F
電話 046(226)8150

郡山工場 (クリーンモビリティ)

〒963-0725 福島県郡山市田村町金屋下夕川原50

栃木工場 (インテリア)

〒323-0115 栃木県下野市下坪山1723 B棟

フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社

■ 本社・技術センター

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2
電話 048 (601) 3700

東北事業所

〒963-0725 福島県郡山市田村町金屋下夕川原50
電話 024 (944) 1111

浜松営業所

〒430-0926 静岡県浜松市中区砂山町355-4
ハマキョウレックス浜松駅南ビル3F
電話 053 (541) 7656

名古屋営業所

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅5-4-14 花車ビル北館2F
電話 05 (588) 2592

FSVAP Japan 株式会社

■ 本社・技術センター

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2
電話 048 (601) 3470



ヘラー・ジャパン株式会社

■ 本社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目28-11 小杉ビル9, 10F
電話 03 (4578) 3000

フォルシア・ニッパツ株式会社

〒231-0012 神奈川県横浜市中区相生町3-56-1
KDX 横浜関内ビル3F
電話 045 (345) 3001

フォルシア豊和インテリア株式会社

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-24-13 第一伊藤ビル8F
電話 046 (226) 8150

クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社

■ 本社・関東営業部

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2
本社: 電話 048 (601) 3670
関東営業部: 048(601)3674

北海道営業部

〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西16-1
テルウェル札幌第2ビル5F
電話 011 (611) 1570

東北営業部

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-1-35 三共仙台東ビル302
電話 022 (292) 8181

関西営業部

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町12-14
電話 06 (4861) 0100

中国四国営業部

〒733-0035 広島県広島市西区南観音7-6-28
電話 082 (532) 6010

九州営業部

〒813-0062 福岡県福岡市東区松島5-25-19
電話 092 (622) 6161

広島営業所

〒730-0845 広島県広島市中区舟入川口町21-3 SINCERE 舟入2F
電話 082 (209) 8845



<https://www.faurecia-japan.jp/en>



<https://www.hella.com/en/japan-en/>